



知っていますか？

結核は、  
世界最大の感染症\*であることを  
結核について知ること、  
それが、  
結核のない世界への  
第一歩です

\*単一の病原体で起こる感染症としては、死亡数が最大。



結核のない世界を実現するには、  
私たち一人一人の関心とサポートが必要です。



ストップ結核パートナーシップ日本は  
ストップ結核ジャパンアクションプランの推進などを通  
して、外務省、厚生労働省、(独)国際協力機構、(公財)  
結核予防会、製薬産業をはじめ、官民のパートナー組織と協力し、国内外の結核対策の促進  
を目指し、結核の世界的流行を終息させることの重要性を啓発します。UNOPS(国連プロジェ  
クトサービス機関)主催のStop TB Partnership (本部ジュネーブ)のパートナー組織です。

私たちの目標

- 1 結核の2030年までに世界的流行を終息させる目標の達成 (SDGs 3.3、WHO結核終息戦略)
- 2 日本の早期低蔓延化 (結核罹患率:人口10万対10以下)

ミッション

アドボカシー (政策提言)、コミュニケーション (普及啓発) 活動を通じて、  
問題解決を目指します。

- 日本の低蔓延化に貢献する。
- 結核対策推進の為に官民連携を促進する。
- 目標達成のための革新的技術の早期実現、グローバルな展開に向けた環境整備を促進する。
- 必要とする全ての人に、結核の診断、治療へのアクセスが可能となるよう国内外の結核対策支援を促進する。
- 結核対策を通じてUHC(ユニバーサルヘルスカバレッジ)の達成に貢献する。

活動にご賛同・ご支援して頂ける個人会員を募集しています。

お問い合わせ先  
**ストップ結核パートナーシップ日本**  
〒101-0061 東京都千代田区神田  
三崎町1-3-12 結核予防会内  
TEL: 03-5282-3010  
FAX: 03-5980-8267

詳細はウェブをご覧ください

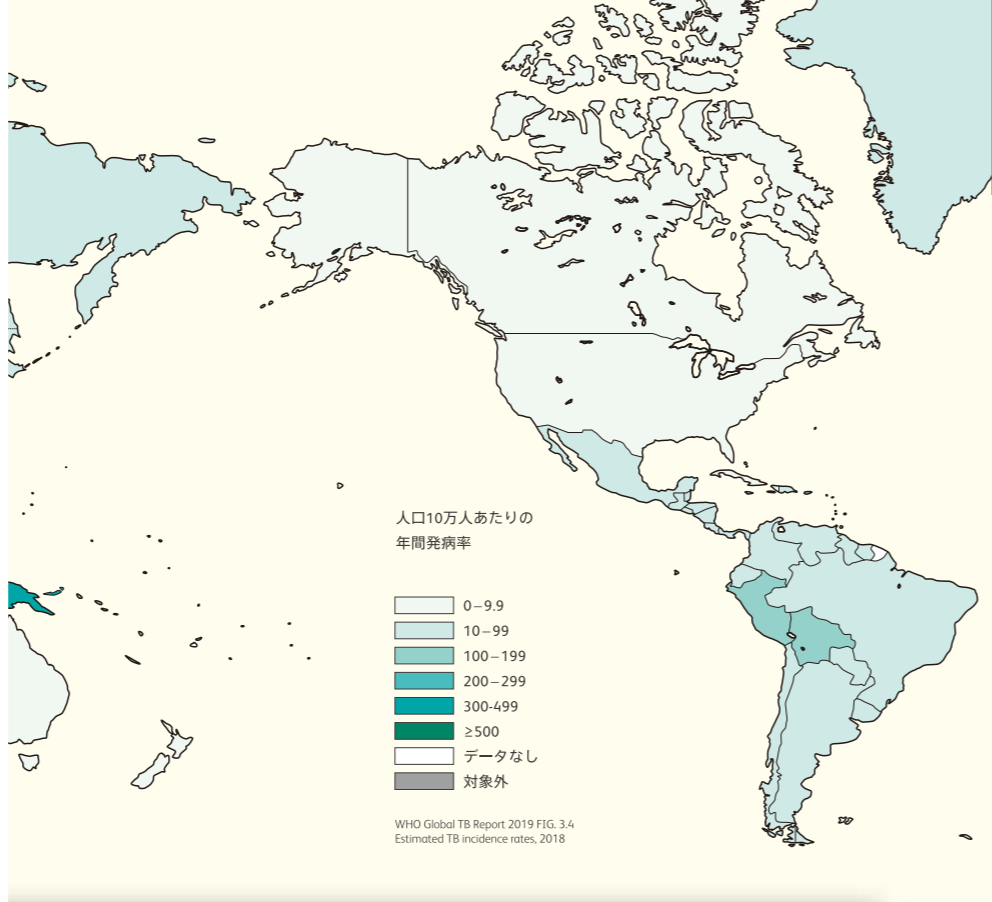
ストップ結核

<http://www.stoptb.jp/>

寄付振込先 三井住友銀行  
普通預金 店番号: 001 神保町支店  
口座番号: 2081783  
口座名: 特定非営利活動法人 ストップ結核パートナーシップ日本

この冊子は日本ベクトン・ディッキンソン株式会社のご支援により作成されました。

BD, the BD Logo are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its a liates. All other trademarks are the property of their respective owners. ©2020 BD. All rights reserved.



の問題です

世界人口の  
**1/5が感染**

1年間に  
約**1,000万人**が発病  
約**150万人**が死亡  
世界**10大**死因の**1つ**

推定患者の**1/3が未診断**

患者の約**60%**が  
**アジア**地域で発症

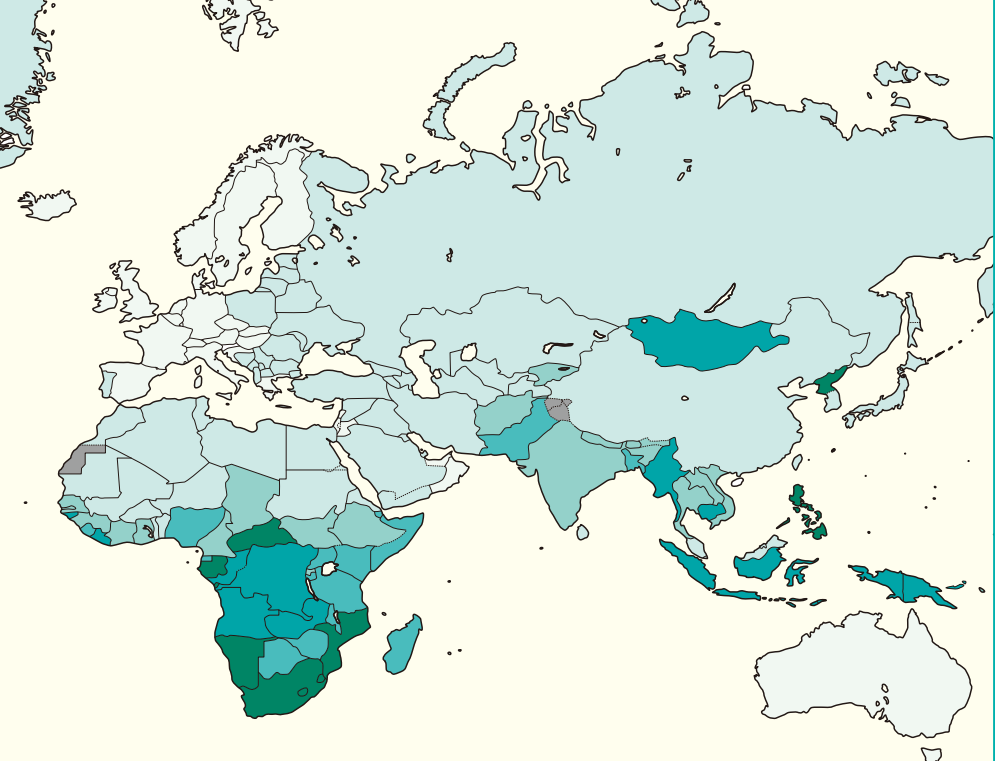
<b>02 東京</b>	<b>払込取扱票</b>	<b>通常払込料金 加入者負担</b>	
口座記号番号	001106	千円	ストップ結核パートナーシップ日本 <small>※ おとごころ・おなまえ</small>
加入者名	262503	円	
ご依頼人	ご依頼人	料金	備考
通信欄	通信欄	金額	備考
日附印		日附印	

各欄の※印欄はご依頼人において記載してください。  
ご依頼人欄に、おとごころ・おなまえをご記入ください(承認番号 東第57429号)  
これより下部には何も記入しないでください。

**振替払込請求書兼受領証**

口座記号番号	001106	千円	
加入者名	262503	円	ストップ結核 パートナーシップ日本 <small>※ おなまえ</small>
ご依頼人	ご依頼人	料金	
備考	備考	金額	備考
日附印		日附印	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押しつけてください。  
切り取らないでお出しください。  
この受領証は、大切に保管してください。



世界の結核の状況

## 結核は私たち

結核は空気感染する病気です。世界人口の約 1/5 が結核に感染し、1 年に 1000 万人が発病しています。そして、その 1/3 に診断や治療の手が届いていません。\*1 結核による人的、経済的な損失は甚大で、国際社会で大きく取り上げられています。世界では、「結核のない世界」を目指し、国や様々な国際機関、産業、市民社会が連携して取り組んでいます。 \*1 WHO Global TB Report 2018, 2019



国連の「持続可能な開発目標 (SDGs)」は、2030年までに世界的な結核の流行の終息を目標としています。

日本においても結核は他人ごとではありません。日本は、先進国の中では極めて罹患率が高く、未だ中蔓延国\*2と位置付けられています。結核菌に国境はなく、海外からの結核の流入も問題となっています。

日本でも結核の早期低蔓延化\*3を目指しています。

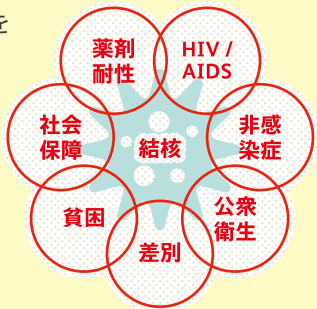
\*2 日本の罹患率は 10 万対 12.3 (H30) で中蔓延国に区分される。  
\*3 2020 年までに低蔓延国 (罹患率 10 万対 10 以下) となることを「結核に関する特定感染症予防指針」の目標に定めている。

## 何が問題となっているの？

### 世界では？



1年間に約150万人が結核により死亡しています。これは感染症としては最大\*4で、またAMR (薬剤耐性感染症) による死者のうち1/3が結核によるものです。結核のために働けなくなる、教育を受けられなくなることにより、家族、地域、国を貧困の負のサイクルへ導き、その人的、経済的な損失は、推定1兆億ドルとされています。\*5 結核終息には、革新的な診断法や治療薬、ワクチン、そして全ての人に診断と治療を届ける為の技術革新が必要で、公衆衛生、保健システム、社会保障など、多くの分野との連携が鍵となります。日本の提案で設立された世界エイズ・結核・マラリア対策基金や日本の結核対策への技術支援、新しい抗結核薬、診断法などは世界の結核終息に貢献しています。



\*4 単一の病原体として起こる感染症としては、死亡者数が最大  
\*5 2017KPMG the macroeconomic impact of TB from 2015-2030

### 主要な薬剤の効かない多剤耐性結核\*6の脅威



2016年には、多剤耐性結核を発病した人のうち約40%が結核で死亡しています。多剤耐性結核では、診断された患者の1/4しか治療がされておらず、しかもその治療成功率は約55%と低く、その脅威は大きな問題となっています。

多剤耐性結核患者の3/4が未治療 \*6 多剤耐性結核は、不規則な治療をすることで結核菌が薬に対して耐性を持つことにより発生する一方、その人から感染した人は初めから耐性結核になります。

### HIV/エイズとの二重感染

HIV感染は免疫機能を著しく低下させるため、結核発病の最大のリスク要因とされています。結核感染者がHIVに感染した場合、HIVに感染していない人に比べ、20~170倍も結核を発病しやすくなります。

### 糖尿病などの非感染症との併発

糖尿病にかかっている人は、かかっていない人と比べ2~3倍結核を発病するリスクが高いといわれています。糖尿病の人が結核を発病することで、双方の治療に悪影響を及ぼし、治療が困難、重症化することが問題となっています。胃潰瘍も同様です。さらに喫煙も糖尿病と同じくらの影響があることが知られています。

参考：WHO Global TB Report 2017, 2018, 2019

### 日本では？



日本においても結核は、年間約16,000人が発症し、2,000人が亡くなる最大級の感染症です。患者の多くが、若い時代に感染をした高齢者ですが、一方、都市部では若い人、特に社会的、経済的に弱い立場にある人々や結核の多い国で生まれた人々の間で結核の発症が目立っています。結核はせきやくしゃみなどの空気感染によりうつる感染症で、学校や飲食店、事業所、カラオケなど、私たちの身近な場所での集団感染の報告が相次いでいます。人々の健康に対する過信・無関心、医師の結核に対する認識の低下から、結核の発見が遅れ、発見された時には病状が悪化している発症例が増えています。

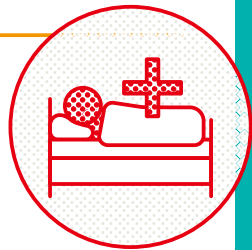


### 都市部に集中

人口の多い都市部では、人の流動が激しく、感染の広がるリスクが高くなります。また、経済的な問題から健康管理に恵まれない人々や、結核罹患率の高い海外地域から来日する人口が多くなっていることも要因のひとつと考えられています。

### 重症化や重症例の増加

受診や診断の遅れのために、発見された時には、すでに病状が悪化、治療が困難化、長期化するケースが増加しています。結核は咳やくしゃみなどによって結核菌が飛び散ることで感染が広がりますが、診断の前に結核が進行すると、周りの人に感染が広がる危険が高くなります。また糖尿病などの生活習慣病により、治療がこじれる例が増加しています。高齢者では、他の病気の治療のための薬の作用で免疫力が低下することによって結核が発病、重症化することもあります。



### 海外からの流入

20代結核の約70%が外国生まれで増加傾向にあります。特に近隣アジア諸国の結核罹患率は、日本と比較して約3~20倍とかなり高い状況にあります。感染をしたまま来日し、日本で発病するケースも多くみられます。

参考：平成30年結核登録者情報調査年報集計

(ご注意)  
・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはつきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。  
・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。  
・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の涉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。  
・払込みの際、法令等に基づき、運転免許証等、顔写真付きの公約証明書類のご提示をお願いする場合があります。  
・ご依頼人様からご提出いただいたお名前、お住所、お電話番号、お印字の証紙となるもの、お印字の印字を、通常貯金口座から指定口座へお振込みが行われたものです。



この場所には、何も記載しないでください。